

8 消防費

1 消防費 1 常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P.212

0501 消防総務事務に要する経費 25,156,000 円(18,400,000 円)

[その他 901,000 円 一財 24,255,000 円]

* 特財積算根拠

[手数料：危険物許認可手数料 900,000 円]

[寄付金：消防費寄付金 1,000 円]

目的

消防行政事務の適正化と消防活動全般の万全を図る。

内容

消防行政の需要に的確に対応し、火災、救急及び救助活動等の効率的な展開を図る。

・平成 19 年出動件数(H19.1.1～H19.12.31)

火災 24 件

救急 4,262 件

救助 24 件

[担当：消防本部 総務課] P.214

2001 職員研修に要する経費 1,319,000 円(1,238,000 円)

[その他 315,000 円 一財 1,004,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：消防学校入校負担金 315,000 円]

目的

複雑多様化する各種災害をはじめ、救急救助活動及び火災予防業務等の高度化に消防職員が適切に対応するため、専門的な知識及び技術の習得を図る。

内容

救急救命士に対する薬剤投与追加講習をはじめ、茨城県立消防学校や他の機関で実施される各種研修会等に職員を派遣する。

また、平成 21 年度から 2 年間茨城県立消防学校に職員を派遣するため、該当職員の消防大学への入校が必要となる。

・茨城県立消防学校救急科 3 名

・茨城県立消防学校救助科 1 名

・ポンプ操法指導員研修会 1 名

・救急救命士薬剤投与追加講習 2 名

・消防大学救助科 1 名

[担当：消防本部 総務課] P.215

2201 消防庁舎の管理運営に要する経費 29,696,000 円(30,454,000 円)

[その他 2,400,000 円 一財 27,296,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 2,400,000 円]

目的

災害の拠点施設である消防庁舎の適正な管理を図る。

内容

消防庁舎の適正な維持管理に努め、職場環境の整備充実を図る。

- ・ 消防庁舎 取手消防署（消防本部）
戸頭消防署
吉田消防署
梶木消防署
宮和田消防署

[担当：消防本部 警防課] P.216

2301 消防自動車等の維持管理に要する経費 11,071,000 円(15,274,000 円)

[一財 11,071,000 円]

目的

火災及び救助などの災害時に出動する消防自動車等が、最大の能力を発揮できるよう適切な維持管理を行う。

内容

- ・ 主な配備車両 指揮車 1 台
指令車 6 台
はしご車 1 台
救助工作車 2 台
水槽式ポンプ車 6 台(化学車 2 台含む)
ポンプ車 4 台

[担当：消防本部 警防課] P.217

2501 救急救命士の養成に要する経費 2,304,000 円(2,244,000 円)

[一財 2,304,000 円]

目的

救急救命士法に基づき、高度な救命処置を行うため救急救命士を養成し、地域救命効果のさらなる向上を図る。

内容

各消防署の救急隊に、常時 1 名の救急救命士の配置を可能にするため、本年度は 1 名の救急救命士を養成する。

- ・救急救命士資格取得者 18 名
- ・救急救命士の養成

(1)期間 平成 20 年 4 月～平成 20 年 10 月の 7 ヶ月間

(2)場所 東京都八王子市南大沢 4-5 救急救命東京研修所

(3)経費	入校負担金	1,940,700 円
	旅費	211,600 円
	図書及び受験料等	151,000 円
	計	2,303,300 円

1 消防費 2 救急業務費

[担当：消防本部 警防課] P.217

0501 救急業務に要する経費 7,477,000 円(3,892,000 円)

[一財 7,477,000 円]

目的

救急資機材の適正な管理と、的確な救急業務の遂行を図る。

内容

救急活動に必須のガーゼ類や感染防止衣などの消耗品及び医薬材料の充実とともに高規格救急自動車に装備されている除細動器(1 車両)及び電動吸引器(3 車両)の更新を図る。

また、救急活動中における隊員の感染防止対策や住民への応急手当の普及啓発活動の推進を図る。

・救急自動車配備状況	高規格救急自動車	5 台
	2-B 型救急自動車	1 台(予備車)

1 消防費 3 非常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P.219

2001 消防団員に要する経費 49,682,000 円(47,911,000 円)

[その他 11,000,000 円 一財 38,682,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：消防団員退職報償金受入金 11,000,000 円]

目的

消防団員の処遇及び福利厚生充実を図る。

内容

消防団員の報酬や手当等をはじめ、消防団員退職報償金及び消防団員等公務災害補償共

済負担金などの各種負担金等の支出。

- ・消防団員の定数 649人

[担当：消防本部 総務課] P.219

2101 消防団の運営に要する経費 21,500,000円(21,791,000円)

[一財 21,500,000円]

目的

消防団組織の充実した運営の維持と活性化を図る。

内容

消防団活動に必要な施設の改善を図る。

- ・消防団組織 1本部 38分団 女性消防団
- ・消防団配備車両 ポンプ車 20台
小型ポンプ積載車 18台

1 消防費 4 水防費

[担当：消防本部 警防課] P.220

2001 水防に要する経費 1,047,000円(1,511,000円)

[一財 1,047,000円]

目的

水防体制の万全を図る。

内容

水害に備え水防活動体制を確立する。

1 消防費 5 消防施設費

[担当：消防本部 警防課] P.221

2001 消防水利の整備に要する経費 35,310,000円(0円)

[国・県 9,203,000円 地方債 21,900,000円 一財 4,207,000円]

*特財積算根拠

[国補：消防防災施設整備費補助金 $18,406,000 \times 1/2 = 9,203,000$ 円]

[市債：消防防災施設整備事業債 $(33,630,000 - 9,203,000) \times 90\% = 21,900,000$ 円]

目的

消防水利の基準及び消防水利整備計画に基づき、消防水利の充実強化を図る。

内容

- ・小文間地区 耐震性防火水槽 60t
- ・桑原地区 耐震性防火水槽 40t
- ・戸頭地区 耐震性防火水槽 40t